

平成28年度

論語の学校

~RONGO ACADEMIA~

11月19日(土)

13:00~17:00 (開場予定12:30)

二松學舎大学 九段1号館B2F 中洲記念講堂

入場無料

事前申込み要 11月18日まで受付。※ただし、定員になり次第締め切り。当日は全席自由席。

中国における儒教の
変遷と歴史



河田悌一氏

日本私立学校振興・共済事業団理事長
(関西大学前学長)

庶民の分度
—上田秋成と『論語』—

本学文学部国文学科

稲田篤信 特別招聘教授

《関連企画》●論語入門：牧角悦子 本学文学部教授

●素読実践：石川忠久 本学名誉教授

【お問い合わせ】E-mail: rongogak@nishogakusha-u.ac.jp

TEL: 03-3261-1298 FAX: 03-3261-1291 (平日9:30~16:30)

【お申込み方法】本学ホームページをご覧のうえ、E-mail、FAXでお申込みください。

<http://www.nishogakusha-u.ac.jp/>



二松學舎大学

主催：学校法人 二松學舎 〒102-8336 東京都千代田区三番町6-16

後援：文部科学省・東京都教育委員会・千葉県教育委員会・埼玉県教育委員会
千代田区・公益財団法人 斯文会・漢字文化振興協会・全国漢文教育学会
日本経済新聞社 人材教育事業局・二松學舎松苓会

協賛：二松學舎サービス株式会社

○地下鉄 東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅下車、2番出口より徒歩8分
○JR「市ヶ谷」「飯田橋」駅下車、徒歩15分



※会場には駐車場がありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

講演者紹介

日本私立学校振興・共済事業団理事長
(関西大学前学長)

13:20からの予定

河田悌一 (カワタ テイチ)

中国における儒教の変遷と歴史

講演内容

欧米の歴史は、キリスト教と切っても切れないものとして存在する。それと同じように、中国、朝鮮半島、そして日本など東アジアの国々の歴史と文化は、現代においても、儒教を抜きにしては語れない。今回の講座では、「中国における儒教の変遷と歴史」というタイトルのもと、

- ① 現代の共産党政権における儒教
 - ② 文化と文明—独自性と普遍性
 - ③ 中国と日本と欧米の歴史観
- などについて論じてみたい、と考えている。

プロフィール

生年月日 1945年(昭和20) 5月 京都市生まれ
現職 日本私立学校振興・共済事業団 理事長
学歴 1968年 3月 大阪外国語大学中国語学科卒業
1972年 3月 大阪大学大学院文学研究科博士課程所定単位修得後退学 大阪大学博士(文学)
職歴 1972年 4月 和歌山大学助手
1986年 4月 関西大学教授(文学部)
1993年 4月 関西大学国際交流センター所長
1998年 10月 関西大学文学部長
2001年 4月 関西大学副学長(共通教育担当)
2003年 10月 関西大学学長(～2009年9月)
2010年 1月 日本私立学校振興・共済事業団 理事長
現在、文部科学省中央教育審議会 副会長。大学教育再生加速プログラム(AP)委員会委員長。日本学術振興会 評議員、千葉大学経営協議会学外委員、筑波大学経営協議会学外委員など。
研究分野 中国思想史、現代中国論
著書 『中国近代思想と現代—知的状況を考える』(研文出版、1987年)
『中国をみつめて』(研文出版、1998年)
『書の風景』(二玄社、2007年)
『定点観測 中国哲学思想界の動向』(関西大学出版部、2011年)
『書に想い時代を読む』(東信堂、2014年)など

本学文学部国文学科特別招聘教授

14:45からの予定

稲田篤信 (イナダ アツノブ)

庶民の分度 —上田秋成と『論語』—

講演内容

江戸時代の儒教は三教(儒教・仏教・神道又は儒教・仏教・老荘)の中に吸収されて、庶民の生活の中に息づいている。大坂商人であり、歌人であり、国学者であった上田秋成(1734-1806)は、『論語』をどう受け止めていたか。怪談小説の傑作『雨月物語』、古代史論『安々言(やすみごと)』、城崎への夫婦旅行、宿

敵・本居宣長との論争、懷徳堂の中井履軒との交遊など、秋成の著作や人生の傍らに『論語』のこぼれを置いてみて、秋成の声を聞いてみたい。

プロフィール

昭和22(1947)年生まれ。東京都立大学大学院博士課程単位取得退学。博士(文学)。首都大学東京(東京都立大学)教授を経て、平成24年より二松学舎大学文学部特別招聘教授。専門は日本近世文学。著書に『名分と命禄』(ぺりかん社)、『雨月物語』(共著。ちくま学芸文庫)、『雨月物語精読』(勉誠出版)など。

申し込み方法

次のいずれかの方法でお申し込みください。

①FAX＝下記「申し込みFAX送信票」に必要事項を記入の上、ご送信ください。

②電子メール＝メール本文に氏名、ふりがな、連絡先の住所、郵便番号、電話番号、性別をご記入の上、

右記メールアドレスにご送信ください。 申込先メールアドレス: rongogak@nishogakusha-u.ac.jp

ご注意:お申し込み受付後、特に「受講票」等は送付致しません。直接ご来場ください。

本学とお取引などがある場合は、会社名もお知らせください。

FAX送信先

二松学舎大学(『論語』の学校)行

FAX 03(3261)1291

FAX送信の際には、
番号をお間違えないよう
お願いいたします。

『論語』の学校 —RONGO ACADEMIA— (平成28年11月19日開催)

申し込みFAX送信票

申し込み日		平成28年		月	日()
ふりがな			性別	企業名・団体名 ※個人でお申し込みの方はご記入の必要はありません。	
氏名			男・女		
住所	自宅	勤務先	〒		
※いずれかに○印をお付けください。					
電話番号	()		メールアドレス	@	

※記載いただいた個人情報に関しましては、「個人情報保護法」に則り、適正に管理します。

お申し込みありがとうございました。